

ケースレーのパラメトリック・カーブトレーサが、 高電圧 C-V テストを含むウェハ・レベルのサポートを提供

配線の複雑さを低減し接続ミスを防ぐことにより、パワー・デバイス・テストの安全性を向上

[ケースレーインストルメンツ](#) (代表取締役 木下 伸二、以下、ケースレー) は、本日、ハイパワー・ソースメータ (SMU) を含むパラメトリック・カーブトレーサ (PCT) の機能拡張を発表します。パワー半導体のテスト・システムを構築するテスト・エンジニアのために開発されたケースレー 8020 型ハイパワー・インタフェース・パネルはコネクティビティが向上し、高電圧 C-V (容量-電圧) などの複雑な測定が容易に行えます。8020 型を使用することで、セットアップ時間を短縮して接続ミスを防ぐことができます。それによって作業効率の改善やテスト・ハードウェアの保護ができるため、確実な測定結果が得られます。詳細については、[製品の紹介ビデオ \(英語\)](#) をご覧ください。

パワー MOSFET、IGBT、ダイオードなどのパワー半導体デバイスの特性を評価するには、オンステート (大電流の電流-電圧)、オフステート (高電圧の電流-電圧)、高いバイアス電圧における容量-電圧 (C-V) など、さまざまな測定を行います。しかし、それぞれの測定には、異なるケーブル、コネクタ、プローブ (ウェハ・レベルのテストの場合) またはテスト・フィクスチャ (パッケージ・デバイスの場合) が必要になります。

従来、この 3 種類のテストを行うための、ハイパワー機器、インターコネクト、プローブ/テスト・フィクスチャを 1 つのテスト・ステーションに組み合わせた、標準化されたソリューションは販売されていませんでした。1 つの測定から別の測定に変更する場合、ハイパワー・テスト・システムのユーザは、手作業で別なケーブルに交換し、被測定デバイスとテスト機器間の信号経路にある重要なハードウェアも交換する必要がありました。高電圧 C-V テストは、標準の、または信頼性のある測定セットアップ/手法が確立されていないため、特に複雑でした。テスト・エンジニアは、試行錯誤しながら独自の接続ソリューションを開発しなければなりませんでした。これは費用や時間がかかるだけでなく、パワー・デバイスのテストで高電圧出力になるため、安全性に欠ける作業環境になることがあります。

8020 型ハイパワー・インタフェース・パネルは、システムのプローブ・ステーション、ポジショナ、またはフィクスチャに合ったオプションを選択することができます。また、ユーザ、ローパワーのソースメータの両方の安全性が向上し、さまざまな計測器の組み合わせが簡単に行えます。さらに、信号経路への直列抵抗やバイアス・ティーなどの追加が簡単に行えます。

8020 型を使用すると、すべての計測器を一度に接続できるため、測定から測定への変更が簡単になり、接続を変更する必要がありません。システムの 3kV および 200V チャンネルでオプションの C-V バイアス・ティーと組み合わせると、高性能の I-V/C-V スイッチとして機能するため、ケーブルングし直すことなく I-V、C-V テストの両方が行えます。

8020 型は、入力としてケースレーの 2657A 型(3kV)および 2651A 型(50A)ハイパワー・ソースメータ、2636B 型および 2612B 型ソースメータ、PCT-CVU 型マルチ周波数 C-V メータが接続できます。さまざまなユーザ設定の出力コネクタが利用でき、ほとんどすべてのプローブ・ステーションが接続できます。

PCT-CVU 型マルチ周波数 C-V メータは 10kHz から 2MHz までの C-V 測定に対応しており、ケースレーの PCT にアップグレードすることで、2 または 3 端子の容量測定が行えます。8020 型は、新製品の CVU-200-KIT 型バイアス・ティー・キットと組み合わせて使用するよう設計されており、バイアス電圧を 200V まで拡張できます。CVU-3K-KIT 型バイアス・ティー・キットを使用すれば 3kV まで拡張でき、8010 型または他のハイパワー・テスト・フィクスチャにおいて AC と DC の両方のテストに対応できます。

ケースレーの ACS Basic エディション・コンポーネント・テスト・ソフトウェアの最新バージョン(V 2.1)を使用すると、パワー・MOSFET、ダイオードなどのデバイスの I-V、C-V 測定がサポートできるようになります。

8020 型と新製品のバイアス・ティー・キットによる拡張 C-V 測定が補完できます。

販売開始 本日より

製品価格	2600-PCT シリーズ パラメトリック・カーブトレーサ	218 万円(税抜)より
	8020 型 ハイパワー・インタフェース・パネル	50 万 8 千円(税抜)より

ケースレーインスツルメンツについて

ケースレーはテクトロニクス・ファミリーの一員であり、高性能製造テスト、プロセス監視、製品開発、研究を行う電子機器製造メカ独自のニーズに対応した、最新の電気テスト機器／システムを提供しています。DC(直流)またはパルス状の電気信号のソース、測定、接続、制御、通信で使用される、500 種類近くの製品をラインアップしています。ケースレーのお客様は、世界規模のエレクトロニクス業界の科学者／エンジニアが中心であり、最新の材料研究、半導体デバイスの開発と製造、携帯無線デバイスなどの最終製品の製造に携わっています。詳しくはウェブサイト(<http://www.keithley.jp/>)をご覧ください。

お客さまからのお問合せ先

テクトロニクス／ケースレーインスツルメンツ お客様コールセンター

TEL 0120-441-046 FAX 0120-046-011

URL <http://www.tektronix.com/ja>

<p>報道関係者からのお問合せ先 テクトロニクス／ケースレーインスツルメンツ 広報室 瀬戸 厚子 電話: 03(6714)3097 Fax: 03(6714)3667 Email: seto.atsuko@tektronix.com</p>

KEITHLEY は、Keithley Instruments, Inc. の登録商標です。本文に記載されているその他すべての商標名および製品名は、各社のサービスマーク、商標、登録商標です。